

微細藻類を基点に これからの産業を提案する新講座 共生型新産業創出コロキウム



受講者を募集します 2025.04~〈後期〉から参加 / 社会人対象

応募期間：

2025年1月22日(水)～29日(水) 17時

〔応募・参加規約〕を確認、同意のもとご応募ください

応募はこちらから

* 東京大学の大学院科目等履修生制度
に出席してください



本講座では、**微細藻類** に注目し、
環境と調和し共生しながら人々の well-being を叶える「**共生型新産業**」の創出に資する人材の育成を目指します。
分野横断・双方向型の講義を通じて 微細藻類の活用方法や環境や社会に与える影響を検討しながら
受講者自らが提案を行い企業等や社会へ発信します。
共に受講する**社会人と学生が交流**しながら、**多面的な視点と知的基盤**を身につけた人材が
産業界の現場と研究の現場につながる**コミュニティ**として育まれます。

期間 2024年10月～2026年3月 〈後期〉2025年4月～2026年3月

時間 講義は原則 木曜 5 限 16:50–18:35 オリエンテーションは 4/17 または 4/24 予定

場所 東京大学 弥生キャンパス フィールドワーク等を除く

対象 社会人・大学生 / 大学院生 【東京大学の学生を対象とした後期募集は 2025 年 4 月に別途行います】

I. 講義

<講師や内容は裏面をご覧ください>

俯瞰的な視野と確かな洞察力を得るための、産学界の多彩な講師陣による講義

part_a 共生型新産業に必要な幅広い視座と洞察力を育む

part_b 微細藻類の活用に取り組む企業の現場からのインプット

II. ハンズオン実習*

微細藻類の採取や培養、化合物の抽出・分析を体験

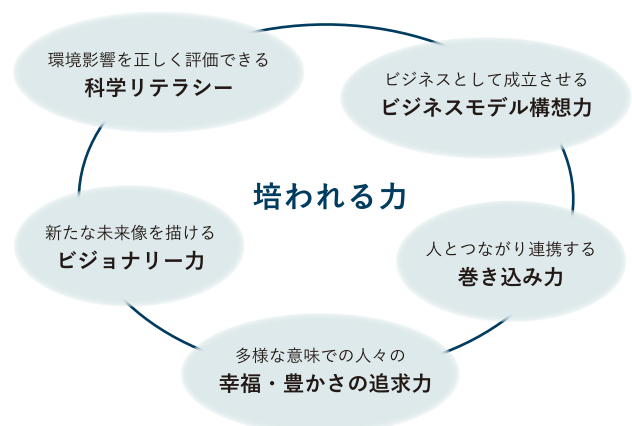
III. ワークショップ

新たな産業のためのアイデア創発・提案

IV. フィールドワーク*

国内外の微細藻類活用拠点を訪問・交流

後期訪問先 CHITOSE Carbon Capture Central (マレーシア)



* はできるだけ参加を推奨するが任意

◆ 講義

後期からの受講者は
前期講義のアーカイブ映像を視聴いただけます

◆ 藤田 朋宏 2024.10.10

ちとせグループ
Founder & Chief Executive Officer

受講生へのウェルカムメッセージ（オリエンテーション）

◆ 星野 孝仁 2024.10.17

ちとせグループ 執行役員 Chief BioEngineer

「微細藻類の産業利用に向けて」

◆ 五十嵐 圭子 2024.10.31

東京大学 大学院農学生命科学研究科 教授

「地球医への道：プラネタリーヘルス
（地球の健康）を守るための農学」



◆ 田辺 雄彦 2024.11.07

国立環境研究所 生物多様性領域 主幹研究員

「多様な藻類を収集する、保存する、利用する」

◆ 岡田 茂 2024.11.28

東京大学 大学院農学生命科学研究科 教授

「エネルギー資源としての微細藻類」



◆ 内田 まほろ 2024.12.05

JR 東日本文化創造財団
TAKANAWA GATEWAY CITY 文化創造準備室長

「環境と人の幸せとデザイン」

◆ 永野 友子 2024.12.19

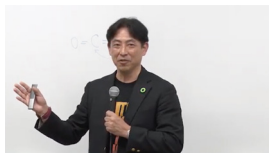
富士通株式会社 Global Solution Business Group
Strategic Planning Unit Manager

「SX・サステナビリティ経営
～ネットゼロ実現をめざし DX から SX への実践～」

◆ 久保田 泉 2024.12.26

国立環境研究所 社会システム領域 主幹研究員

〈環境法・国際制度〉



◆ 笠原 堅 2025.01.09

ちとせグループ 執行役員 Chief Innovation Officer

〈藻類バイオマスの用途開発〉

◆ 小口 希 2025.01.30

株式会社資生堂 ブランド価値開発研究所
開発推進センター原料開発室 室長

〈化粧品原料の開発〉



◆ 福井 裕美子 2025.02.06

武蔵塗料ホールディングス株式会社 代表取締役社長

〈バイオマスペイントの普及〉

2025.04-07 に計 10 回ほどの講義を実施予定

part_a

◆ 方 健太郎

Exa Innovation Studio, Inc. Co-Founder
〈新規事業開発・グローバル市場〉

◆ 柳田 庸子

マーケティング・コンサルタント
アート・レンダリング・ディレクター

〈アート思考・マーケティング〉

◆ 米倉 誠一郎

一橋大学 名誉教授
県立広島大院経営管理研究科 研究科長

〈社会課題解決・経営学〉

◆ 福永 真弓

東京大学 大学院新領域創成科学研究科
准教授

〈環境倫理・共生社会〉

ほか

part_b

◆ 尾崎 達郎

花王株式会社 研究開発部門
生物科学研究所 主任研究員

◆ 前田 修二

佐賀市 政策推進部
バイオマス産業推進課
藻類産業推進室 室長

◆ 酒見 伸一

三菱化工機株式会社 取締役
監査等委員

◆ 福島 のぞみ

本田技研工業株式会社 生産技術統括部
生産技術企画部 環境技術課
アシスタントチーフエンジニア

◆ 吉村 航

日本製鉄株式会社 技術開発本部
先端技術研究所 環境基盤研究部
主幹研究員

キックオフシンポジウム 2024.07.31

国内外のサーキュラーバイオエコノミーやウェルビーイングの動向、それらを実現する社会を目指す産業に関する講演のほか、パネルディスカッションを実施



国内フィールドワーク 1 2024.12.09-10

一般社団法人日本微細藻類技術協会（広島）

微細藻類技術の標準化や産業利用に向けた技術基盤整備の施設や、微細藻類由来ジェット燃料生産の産業化プロジェクトについて説明を受けながら見学



出典：一般社団法人日本微細藻類技術協会

ハンズオン実習 2024.12.16-18

微細藻類の培養に必要な条件や、微細藻類から有用化合物をどのような工程で抽出するのか、どのように分析するのかを実験を通じて学ぶ

講師：岡田 茂（東京大学 大学院農学生命科学研究科 教授）



国内フィールドワーク 2 2025.01.10

一般社団法人さが藻類バイオマス協議会（佐賀）

微細藻類の活用とカーボンリサイクルがまちづくりや地域の well-being に関わってくるのかをテーマに、先駆けた実例として佐賀県のフィールドを見学



出典：株式会社アルベーク

企業等との交流会 2025.02.06

人的ネットワークを創出・継続するための機会として、より近い距離感と具体性のあるトピックで受講者や企業の人的交流を行う



（イメージ）

ワークショップ 2025.02.13

グループワークディスカッションと、微細藻類を活用した新たな産業化のアイデア創発や提案を行う

講師：西村 勇哉（NPO 法人ミラック 代表理事
株式会社エッセンス 代表取締役）



（イメージ）

AY2025 〈後期〉

海外フィールドワーク 2025.08-09

CHITOSE Carbon Capture Central（マレーシア）

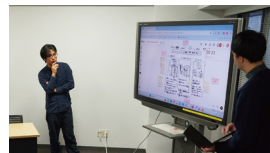
ちとせグループによる世界最大規模の微細藻類生産設備を訪問・見学し、産業応用に必要となるスケール感や地域の経済や気候等との関わりを学ぶ



出典：ちとせ研究所

提案創出ワークショップ 2025.09-10

微細藻類を起点とする新産業を創出するためのワークを実施



（イメージ）

ブラッシュアップ 2025.09-10

プロポーザル準備のために、検証やモックアップ制作を通じて提案をブラッシュアップ

提案ピッチコンテスト 2025.10-12

受講者からの提案ピッチなど、産業化を見据えたマッチング機会

成果発表 公開シンポジウム 2026.1-3

受講者からの提案発表を含む講座の成果を公開発表

